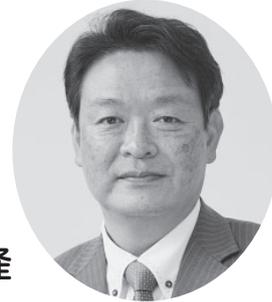


第3次七尾市地域福祉計画の策定にあたり



七尾市長 茶谷 義隆

このたび、令和3年度を初年度とした、これからの10年間の新たな地域福祉の指針となる「第3次七尾市地域福祉計画」を策定しました。

本市では、「第1次七尾市地域福祉計画（平成18年）」、「第2次七尾市地域福祉計画（平成23年）」を策定して以来、地域福祉のネットワークづくりや緊急連絡体制・支援体制の整備、地域における支え合いが充実した暮らしやすいまちづくりに取り組んでまいりました。

しかしながら、地域社会では、少子高齢化や人口減少、空き家の増加が課題となっており、地域住民間では、プライバシーの尊重などによる地域コミュニティの希薄化が大きな課題となっています。

こうした中で、本計画では、「希望と安心に満ちた福祉都市」を目指す将来像として掲げ、地域の皆様が相互に支え合い、助け合える地域社会の構築に向け、行政として取り組むべき施策を記しました。地域の課題や困りごとを地域の皆様としっかり共有し、必要とされる支援を適切に行うことにより、地域福祉の推進に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました七尾市健康福祉審議会及び同審議会地域福祉分科会の皆様をはじめ、関係各位に心からお礼を申し上げます。

令和3年3月